

2020年度 新入社員の意識調査 結果

1 はじめに

当社では、OKB大垣共立銀行主催の新社員研修会の受講者を対象に意識調査を実施している。今年度は新型コロナウイルスの影響で、研修形態をオンラインに切り替え、実施数を減らしたことにより、有効回答者数(91人)は前回(1,057人)

と比べ大幅に少なくなっている。

今回調査は、新型コロナウイルスによる制限を受ける中での実施となったが、例年とほぼ変わらない結果が得られた。しかし、来年度の新入社員はコロナ禍というイレギュラーな状況下での就職活動を経ており、会社の選択基準や働き方への意識に変化が生じている可能性がある。次回以降の結果が一層注目される。

視しましたか(3つまで選択)」と尋ねたところ、1位は「業種・事業内容」(57.1%)、2位は「勤務地・通勤時間」(53.8%)、3位は「雰囲気・イメージ」(44.0%)となった(図表1)。

(2) 将来就きたい地位

男性は「スペシャリスト志向」、女性は「一般社員志向」がトップ

「あなたは将来どんな地位に就きたいですか(1つだけ選択)」と尋ねたところ、男性では1位が「特殊能力・技能のあるスペシャリスト社員(以下:スペシャリスト志向)」(32.5%)、2位が「部長・課長・主任などの肩書のある管理職(以下、管理職志向)」(27.5%)となった。女性では、1位が「一般社員のままだよい(以下:一般社員志向)」(35.3%)、2位がスペシャリスト志向(33.3%)となった(図表2)。男女ともスペシャリスト志向は同程度である一方、管理

2 調査概要

本調査の概要は以下のとおりである。

3 今年の新社員像

(1) 就職先の選択基準

「業種・事業内容」
「勤務地・通勤時間」を重視

「入社を決めるにあたって何を重

調査概要

- (1) 調査対象: 岐阜県・愛知県・滋賀県所在の企業50社の新入社員
- (2) 調査時期(研修実施日): 2020年5月27日・6月11日
- (3) 調査方法: OKB大垣共立銀行主催の新入社員研修会受講者(145人)に無記名方式で実施
- (4) 有効回答数: 91人(有効回答率62.8%)
- (5) 回答者属性

		全体	男性	女性
有効回答者数		91名	40名	51名
平均年齢		20.7歳	21.4歳	20.1歳
最終学歴	高校卒業	38.5%	22.5%	51.0%
	専門学校卒業	8.8%	12.5%	5.9%
	短期大学卒業	4.4%	2.5%	5.9%
	4年制大学卒業	47.3%	60.0%	37.3%
	その他	1.1%	2.5%	0.0%
居住地	岐阜県	40.7%	40.0%	41.2%
	愛知県	48.4%	45.0%	51.0%
	滋賀県	5.5%	7.5%	3.9%
	その他	5.5%	7.5%	3.9%
業種	建設業	9.9%	12.5%	7.8%
	製造業	28.6%	35.0%	23.5%
	情報通信業	18.7%	22.5%	15.7%
	卸売業、小売業	6.6%	2.5%	9.8%
	サービス業	6.6%	7.5%	5.9%
	その他	29.7%	20.0%	37.3%

(*) 端数を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合がある(以下同じ)。その他には不明を含む。

図表1 就職先の選択基準 ※複数回答

順位	項目	回答割合
1 (1)	業種・事業内容	57.1%
2 (2)	勤務地・通勤時間	53.8%
3 (3)	雰囲気・イメージ	44.0%
4 (4)	休日・勤務時間	22.0%
4 (5)	社員・人事担当者の対応	22.0%
6 (7)	自分自身の成長	18.7%
7 (6)	会社の安定性	17.6%
8 (9)	福利厚生	11.0%
8 (11)	親または学校の推薦	11.0%
10 (10)	会社の将来性	6.6%
10 (12)	会社の規模	6.6%
10 (8)	給与・ボーナス	6.6%
13 (13)	会社の知名度	2.2%
—	その他	1.1%

(*) ()内は前回の順位

職志向は男性のほうが高く、一般社員志向は女性のほうが高くなっている。

(3) 上司・先輩との人間関係

「ほどほど派」がトップ

「上司・先輩との人間関係はどのように考えていますか(1つだけ選択)」と尋ねたところ、男女ともに「義理を欠かない程度(以下:ほどほど派)」がトップ、2位は「プライベートも含め積極的に(以下:積極派)」となった(図表3)。

(4) 入社の際の不安

「上司・先輩との人間関係」がトップ、次いで「業界知識・業務内容」

「入社にあたって不安に思うことは何ですか(3つまで選択)」と尋ねたところ、1位は「上司・先輩との人間関係」(54.9%)、2位は「業界知識・業務内容」(53.8%)、3位は「社会常識・マナー」(45.1%)となった。また、前回4位であった「プライベートとの両立」が今回7位に下げ、「電話の対応」や「機械の使い方」などが順位を上げた(図表4)。

(5) まとめ

今回の調査において、就職先の選択基準では、「業種・事業内容」や「勤務地・通勤時間」を重視する傾向が見られた。

将来就きたい地位では、男性は女性よりも管理職志向の、女性は男性よりも一般社員志向の割合が高く、男女間の違いが顕著に見られた。

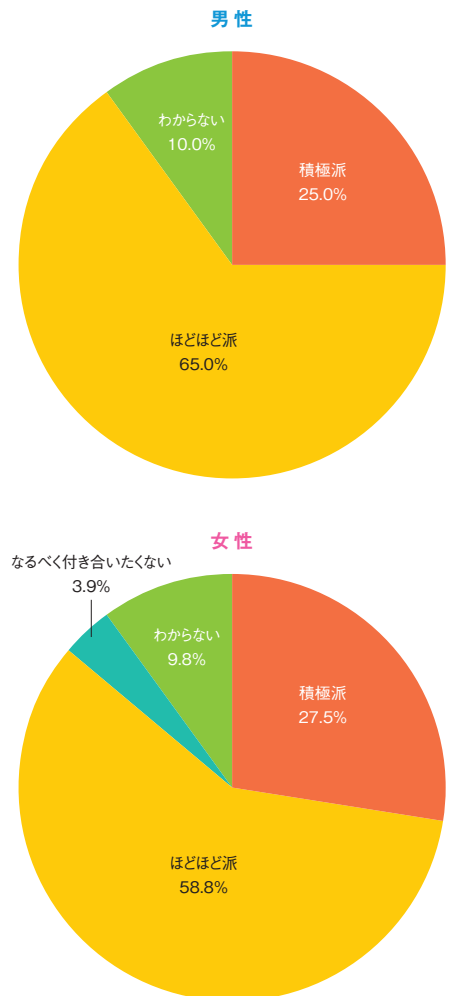
上司・先輩との人間関係では、男女ともに「ほどほど派」がトップとなり、「積極派」を大きく上回った。職場の人間関係は適度な距離を保ちつつ、上手く付き合いたいという意向が明確に示された。

入社の際に不安を感じる点では、「上司・先輩との人間関係」や「業界知識・業務内容」、「社会常識・マナー」が定着している。今回は新型コロナウイルスの影響で出社が一時制限されたためか、職場や業務に関する不安が上位に目立った。

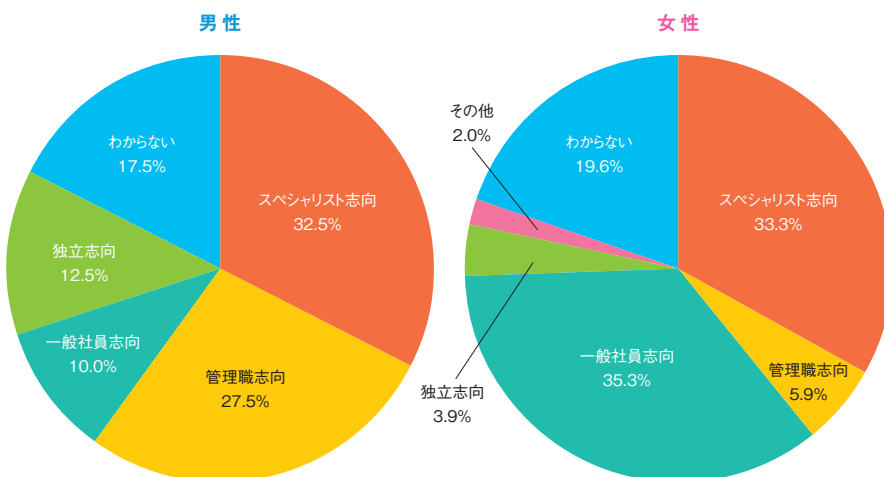
(2020.8.25)

OKB総研 調査部 梅木 風香

図表3 上司・先輩との人間関係



図表2 将来就きたい地位



図表4 入社の際の不安 ※複数回答

順位	項目	回答割合
1 (1)	上司・先輩との人間関係	54.9%
2 (2)	業界知識・業務内容	53.8%
3 (3)	社会常識・マナー	45.1%
4 (5)	電話の対応	31.9%
5 (7)	機械の使い方	19.8%
6 (9)	パソコン・オフィス機器の使い方	18.7%
7 (4)	プライベートとの両立	13.2%
7 (6)	同僚との人間関係	13.2%
9 (8)	規則的な生活	12.1%
10 (10)	健康	8.8%
—	その他	0.0%

(*) ()内は前回の順位